

あんなとこ、こんなところ 地域の身近な 歴史スポット 15

城内御用部屋にいた大老堀田正俊を従兄弟である稲葉石見守正休が「ちよつと」といって廊下呼び出し、「天下の御為め尋常のお覚悟あるべし」と云うが早い脇差を抜き正俊の脇下から肩先へ突貫いた。驚いた正俊は「石見（正休）乱心」と叫んで絶命してしまいました。正休は側にいた老中大久保忠朝など数名にめつた斬りにされ、これまた絶命するという大事件でした。



宗延寺入口

今回は江戸城内で発生した三大刃傷の一つを紹介したいと思います。関係者の墓が地域にあるからです。さて事件ですが、今から三百二十一年ほど前の貞享元年（一六八四）八月のことで將軍は五代綱吉の時でした。

江戸城三大刃傷の一つ 稲葉正休の墓

原田 弘

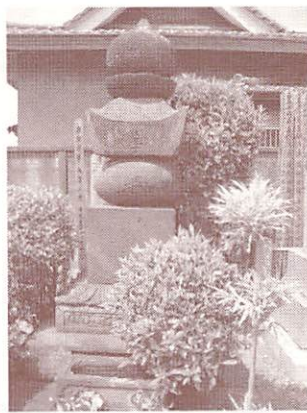
ところがこんな大事件なのですが原因がどうもはっきりしないのです。この報告を聞いた水戸光圀などは「なぜ正休を殺した、だから原因が判らなくなり真相動機が不明になってしまった」と怒ったそうです。

こんなことから推測として当時正休は摂津方面での河川工事調査で報告書を大老に提出したのですが、それが大老が命じ調査に当たった土木工事専門の技師で代官の河村瑞賢のそれと相当の差があった為、正休は是非自分の調査内容を採用するよう大老に迫り激論をかわしていたので、この問題がこじれたのではないかとこの見方が大勢を占めています。



本堂

しかし他面、綱吉將軍擁立に功のあつた正俊は大老となり次第に幕



稲葉正休の墓

閣の中でも権勢を誇り、遂には將軍自らが彼を重石の様に感じだしたといわれ、ここから將軍の上意打ち的なものではなかつたかと言われている。光圀などすぐ稲葉正休に同情し早々と彼の屋敷へ弔問に行つており、江戸庶民の反応もまた正休に同情的であつたという。

さて、正休は堀ノ内にある宗延寺墓地に眠っている。墓地は眞盛寺と宗延寺の間を火葬場の方へ入つて北側、墓地の一番奥で隣の本仏寺を背にし丁度、相撲の小錦のような型の墓、古色蒼然とした五輪塔型式の大名墓で各石に「妙法蓮華経」と日蓮宗の題目文字が刻まれている。

なお、宗延寺には寺宝として正休が正俊を刺殺する時使用したといわれる虎徹銘の脇差一振り大切に保存されている。

この事件から十七年後、忠臣蔵で名高い浅野と吉良の刃傷事が発生したもので三大刃傷のうち、浅野を除いて目的を達している。

原田 弘氏

杉並郷土史学会会長・(元)日本歴史学会会員・杉並区文化財保護指導員・日本ペンクラブ会員

5 ザ・じどうかん

児童館の過去・現在・未来 高円寺南児童館



児童館入口

高円寺南児童館は、昭和五十二年に開設した、高円寺保健センターの西側二階・三階部分の児童館です。保健センターの四ヶ月健診では、児童館の案内をしています。

これをきっかけに、毎月第二・第四水曜日の0歳児「ジュジュタイム」に顔を出してくださる方もいます。火曜日は一歳児「びよんびよんタイム」金曜日は三歳児の「パオパオタイム」で、楽しいプログラムを提供しています。

高円寺南児童館といえば、「馬橋どんどやき」です。毎年一月八日、杉六小学校校庭での「馬橋どんどやき実行委員会」主催で、地域の多くの方のご協力で実施されています。

児童館は、子ども実行委員会による獅子舞、お囃子、おみこし、昔遊び等の出し物の担当と、実行委員会の事務局を担わせていただいています。毎年九月、実行委員会が児童館で開かれ、準備が始まります。第二十六回は、馬橋地区町会連合会代表石川さんを実行委員長に、馬橋地区町会連合会濱田さん、吉野さん、民生委員児童委員協議会土屋さん、馬橋青少年育成委員会秋山さん、船田さん、母親クラブ「つくし」岡部さん、小林みつえさん、杉六小PTA菅井さん、青少年委員小林文子さんで、実施要領案を検討しました。



馬橋どんどやき

昨年、杉六小学校校庭が芝生化された為、実施が危ぶまれました。学校は、

芝生の上に断熱材を敷いてどんどやきができる様、予算の用意をしてくださいました。子ども達が遊ぶのも我慢して養生している芝生を傷つけないか不安でした。八十周年記念行事に集まった同窓生達が校庭を見て、どんどやきはできるのか心配しているという声も聞こえてきました。何度も話し合いを重ね、現地に足を運び、校庭の真ん中の芝生の上ではなく、南側砂地で、規模を縮小して行う事に決定しました。



手作りおみこし

平成十九年一月八日、ぬける様な青空の下「馬橋どんどやき」が開催されました。杉並消防団第五分団の方々による念入りな力シの木や桜の木への放水を終えて、点火太鼓の合図で門松に点火。燃え上がる火と煙に、子ども達から歓声がわいていました。子ども実行委員は、手作りのおみこしを持って校庭を練り歩き、お囃子と獅子舞の発表では、大きな

あわてんぼうのクリスマス会 2007

日時: 12月1日(土) 13:00~15:00
場所: 和田区民集会所 <住所>和田2-31-21
和田小学校 体育館

暖かい拍手をいただき、会場の子どもや大人達と、芝生の上で、大型かるたを楽しみました。心配していた風も強くなり、消防関係者の待機する中、事故もなく無事に終えることができました。

昔の伝統行事を子ども達に残してあげたいとはじめられた「馬橋どんどやき」。児童館は事務局を担う事で、地域の方々の関わりを深め、多くの事を学ばせていただきました。これからも、地域の方々を手をつなぎながら子ども達の健全育成の為に、頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。

歩きながら、元氣と文化が、すぎなみ生まれる街。

役員等	委員氏名
会長	秋澤 博之
副会長	岩船 守男
会計監事	栗谷 義明
総務部	安藤 秀男
	大久保 貢祐
	境 禎一
	原田 光江
	栗谷 義明
	星川 律子
	藤田 和子
	岩船 守男
	三上 典子
	奥澤 正子
	須賀田 正泰
	森 孝夫
	高安 千代子
	井出 信子
	武藤 由美子
	榎本 和江
	藤原 由輝子
	渡辺 みどり
	村松 一雄
	井口 尚之
	松本 和子
	櫻井 悠介
	菊地 三佳
	北沢 五百子
	稲葉 正
	玉木 茂男
	瀧澤 邦夫
	狩野 栄一
	澤本 弘子
	伊藤 能子
	奥澤 正子
	原田 光江
	北沢 五百子
	藤原 由輝子
	伊藤 能子

◎部長 ○副部長

高円寺地域集会所施設運営協議会メンバー
平成19・9・1現在